

豊かな生活空間づくり ～建築士に求められる新たな役割～

日時 2017年9月16日(土) 13:30～16:30 **懇親会**
(受付開始13:00～) (講義終了後に開催 / 別途費用)

会場 **東京建築士会 会議室** 定員:100名
(定員になり次第締め切り)
〒104-6204 東京都中央区晴海 1-8-12 晴海トリトンスクエア オフィスタワーZ棟4F
都営地下鉄大江戸線「勝どき」駅下車A2出口より徒歩6分
東京メトロ有楽町線「月島」駅下車10出口より徒歩12分

参加料
税込み 会員 / 2,000円 一般 / 3,000円 学生 / 1,000円

東洋大学人間環境デザイン学科
教授



水村 容子氏

首都大学東京大学院
人間健康科学研究科
准教授 / 一級建築士



橋本 美芽氏

(株)ハウスヒューマンケア 代表取締役
二級建築士 / 統括設計専攻建築士
(専門分野: 福祉施設)



増田 敬之氏

お申込方法は、裏面記載の内容にて、お手続きくださいますよう、お願い致します。

！ シンポジウム主旨

高齢者等が自宅や地域社会のなかで、自立した生活を続けられるには、住環境整備だけでなく、生きがいや、就労、出かけやすい、訪れやすい等、周囲とつながりをつくる配慮も重要です。

高齢期の知覚、身体機能などの低下は個人差が大きく、単純なバリアフリー化対応だけでは快適な生活を送ることはできません。高齢者等が快適に生活できる住環境づくりを考えるには、建築士が福祉分野の知識を身につける必要があります。

<福祉まちづくり・バリアフリー特別委員会>では、この高齢社会で、現状を把握し課題を見つけ出し、建築士としての役割を見つめ直す機会になることを期待し、本シンポジウムを企画しました。是非、本シンポジウムに多くの建築士の方々にご参加頂き、建築士に求められる新たな役割を考えるきっかけになればと思います。

(※高齢者や障害者)

? 福祉まちづくり・バリアフリー特別委員会とは

バリアフリー及び高齢者等福祉まちづくり等に特化した特別委員会が、東京建築士会 平成28年5月理事会にて設置されました。

国の推進施策である地域包括ケアシステムにおいて、適正な住宅改修等が行われるよう建築士の資質の向上と要介護者や医療・福祉専門家からの相談体制の構築等へ取り組むことに資するため、男女共同参画のできる組織構成とし、国の推進施策、建築士会の全国的な動きを考慮の上、現在まで活動を行っています。

時間	講習内容 / 講師
13:30～13:40 【10分】	開始挨拶 福祉まちづくり・バリアフリー特別委員会委員長 貝塚 恭子
13:40～14:20 【40分】	【講演1】 「最期まで住み続けるための住宅設計・住環境整備」 水村 容子
14:20～15:00 【40分】	【講演2】 「住まいづくりと介護環境～住み続けるための技術的支援～」 橋本 美芽
15:00～15:40 【40分】	【講演3】 「現場の目線から～医療・介護・障害に関わる建築士の心構え～」 増田 敬之
15:40～15:50 【10分】	休憩
15:50～16:30 【40分】	パネリスト意見交換及び質疑応答 ※講義終了後に懇親会を予定しております。奮ってご参加下さい。

※講習時間は、状況により多少前後する場合がございます。

講師プロフィール

水村 容子 氏

東洋大学人間環境デザイン学科 教授。日本女子大学大学院人間生活研究科修了、博士(学術)。1994年スウェーデン政府給費生により王立工科大学客員研究員。日本女子大学・千葉大学・早稲田大学などの非常勤講師を経て2006年より現職。専門は、高齢者・障害者を配慮した住宅計画・住環境整備計画、スウェーデンの住宅政策。所属学会は、日本建築学会、人間・環境学会、日本福祉のまちづくり学会、都市住宅学会など。

メッセージ

住宅計画の研究者として出発しましたが、最近では北欧の研究などを通じて、居住継続の実現のための住宅政策、住宅供給方法、地域コミュニティの活性化などへと関心を広げております。超高齢化社会を生き抜く、住宅・地域の在り方などについてお話をさせていただきたいと思っております。

橋本 美芽 氏

首都大学東京大学院人間健康科学研究科准教授、博士(工学)、一級建築士、福祉用具プランナー、横浜市総合リハビリテーションセンターにおいて高齢者・障がい者の住環境整備相談業務に従事。2002年より東京都立保健科学大学助教授、2005年より現職。専門は高齢者・障がい者の住環境整備、福祉用具の適合環境。所属学会は日本建築学会、日本リハビリテーション工学会、日本生活支援工学会、日本福祉のまちづくり学会、日本認知症ケア学会等。

メッセージ

訪問による住環境整備と福祉用具の相談を行い、さまざまな職種と連携して支援した経験から、住み続けるための生活環境づくりについてお話ししたいと思っております。介護保険における住宅改修の課題についても触れたいと思っております。

増田 敬之 氏

株式会社ハウスヒューマンケア代表取締役。千葉県建築士会青年委員会委員長・関東甲信越ブロック会青年建築士協議会理事。四街道市市民推進評価委員会委員。千葉県職業訓練校にて『高齢社会と住環境』非常勤講師。行政・民間等講習会講師。

メッセージ

建築士取得後、不動産会社にて分譲住宅の設計を行っていましたが、仕様を少し変えただけの設計に価値を見出すことが出来ず、建築と福祉の会社へ転職。建築部・福祉部の統括部長を経て代表取締役として建築と福祉の相反する事業を管理していく中、どちらの法規にも自然と詳しくなり、株式会社ハウスヒューマンケアを立ち上げる。

申込方法 下記「参加申込書」に必要事項をご記入の上、E-mail 又は FAX で送信下さい。その後、参加料を下記の銀行振込口座へお振込み願います。ご入金を確認ができました方へ1週間以内に、E-mail 又は FAX にて参加票をお送りしますので、当日を会場受付へご提示をお願い致します。

FAX 送信先

E-mail 送信先

03-3536-7712 kasagi@tokyokenchikushikai.or.jp

氏名	フリガナ -----		勤務先名			
参加区分 参加料	正会員 (会員番号をご記入 して下さい)	参加料 2,000 円	一般	参加料 3,000 円	学生	参加料 1,000 円
	<input type="checkbox"/> 東京建築士会 正会員 [正会員番号]					
住所	〒					
連絡先	電話番号(日中に連絡の取れる番号)			FAX 番号(受講票返送のため、必ず記入して下さい)		
E-mail ※必須						

参加料は事前振込みとなります。指定口座にお振込み(振込手数料ご負担) **三菱東京 UFJ 銀行 京橋支店 普通 No.1719958 (一社)東京建築士会**

入金確認後、1週間以内に参加票をメール又は FAX にて返信致します。講習会当日にご持参下さい。

【お問合せ】

一般社団法人
東京建築士会
TOKYO SOCIETY OF ARCHITECTS & BUILDING ENGINEERS

東京都中央区晴海 1-8-12 オフィスタワー Z 棟 4F
TEL 03-3536-7711 FAX 03-3536-7712
http://www.tokyokenchikushikai.or.jp

担当：笠木